

都市計画道路三函台山線の湯本こ線橋が完成しました！

平成28年7月9日（土）に都市計画道路三函台山線（主要地方道いわき石川線）湯本こ線橋の開通にあたり、いわき市常磐湯本町台山地内において、渡橋式が開催されました。

湯本こ線橋の開通により、常磐湯本地区と広域防災拠点である『二十一世紀の森公園』が直結され、沿線住民の安全・安心な通行確保はもとより、地域間交流や観光の促進、防災機能の強化等が図られ、今回の開通が活力と魅力ある地域の発展につながるものと期待されています。

渡橋式では、テープカットとくす玉割りの後、地元の湯本第一小学校鼓笛隊の演奏に合わせて、関係者や地元の子供達などが、渡り初めを行いました。



写真左：地元小学校鼓笛隊、写真右：全景（手前が湯本温泉街）

県内のまちづくり事例紹介 ～都市再生整備計画事業～

都市再生整備計画事業は、平成16年度に、「まちづくり交付金」制度として創設され、平成22年度からは、社会資本整備総合交付金の基幹事業として位置付けられています。

地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを実施し、全国の都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的としており、福島県内ではこれまで29市町村52地区で実施されています。

今回の記事では、都市再生整備計画事業において整備された4つの施設を紹介します。

白河北部地区地域交流センター「ひじりん館」

～白河北部地区都市再生整備計画（白河市）～

白河市の大信地区市民交流センター「ひじりん館」が7月2日にオープンしました。この施設は、地域の方々の交流の場となるとともに、農産物直売所「たいしんの幸商店」やレストラン施設「四季彩キッチンDen」が備えられており、地域の食を楽しみに遠方からの利用も期待されます。

また、同施設に設けられた「こども広場」ではキッズボルダリング等の遊具も設置されており、子どもたちにとっても楽しめる施設となっています。

オープン当日はイベントも行われ、多くの家族連れで賑わいを見せていました。



磐梯町ふれあいセンター

～大寺・本寺地区（第2期計画）都市再生整備計画（磐梯町）～

磐梯町が磐梯中学校脇で整備を進めていた「磐梯町ふれあいセンター」が完成し、4月5日に落成式が行われました。磐梯町長らがテープカットし完成を祝いました。

この施設は「大寺・本寺地区都市再生整備計画事業」で整備を進めてきた中心的施設で、スポーツや健康づくりを通して世代間交流ができる場を提供し、町民の健康増進を目的に建設されたものです。

屋内には、25m プールを6コース備えた温水プールや多目的室などが設けられており、景観に配慮されたデザインの建物になっています。

また、ユニバーサルデザインにも配慮され、案内標示も、大きく分かりやすいデザインに工夫されています。



J R 安達駅東西自由通路

～安達駅周辺東地区都市再生整備計画（二本松市）～

二本松市のJ R安達駅東西自由通路は、1月23日に供用を開始しました。

駅舎のリニューアルと自由通路の新設が一体的に行われ、エレベーター、バリアフリー対応の公衆トイレが備えられました。

平成28年度には駅東西の駅前広場の整備が予定されており、併せて駐車場なども設置される予定です。安達地区の玄関口として、駅利用者の利便性の向上と駅東西の賑わいの向上に期待が高まります。



「（仮称）夢広場」屋外ステージ

～白岩堤崎地区都市再生整備計画（本宮市）～

本宮市では、子ども達が安心して遊べ、市民の憩いの場ともなる公園を整備しようと、白沢公民館周辺に「（仮称）夢広場」や「（仮称）見晴らし広場」を整備しています。

その内、「（仮称）夢広場」の屋外ステージがこのほど完成し、5月30日に施工会社から本宮市長へ引渡し式が行われました。

屋根付きのステージは、市民の憩いの場として相互交流を目的に作られ、さまざまなイベントなどで利用されます。

8月15日に開催される「第10回本宮市夏まつり しらさわ会場」では、開会式に先立ち「（仮称）夢広場」のオープンセレモニーが行われる予定です。なお、一般利用開始は9月下旬予定です。



【お知らせ】 あいばせ MAP 完成！配布中！

はじまりの美術館(猪苗代町)の寄り合いメンバー(有志)による「猪苗代盛り上げ MAP 作り部」の活動から、「あいばせ MAP」が生まれました！！



「あいばせ」とは、会津弁で「一緒に行こう！」という意味です。

◇

町の人による、「町内を盛り上げよう！」という思いや、「せっかく遠方からはじまりの美術館に来てくださった方が、美術館だけ見て帰るのはもったいない」という意見や、「町の隠れたいいところを自分たちで再発見しよう」などといった思いから、この MAP が生まれました。

◇

6月11日に行われた地元マルシェ「はじまるしえ」で配布を開始しましたが、さっそく地図を見てランチや散歩に出かけるお客さんもいらっしました。

あいばせ MAP は、現在「はじまりの美術館」にて配布中です。

また、掲載店を中心に猪苗代町内各所に順次設置予定です。ぜひお手にとってご覧ください！！

表面には、町民しか知らないようなローカルな情報も盛り込まれた「猪苗代駅前通り周辺のおすすめウォーキングコース」と「地図」。

裏面には、寄り合いメンバーによる「わが町・猪苗代コラム」、猪苗代での「イベント情報」や、「猪苗代あるある」、地図に掲載されている店舗の詳細などが書かれています。

取材、編集、イラスト、デザイン、印刷所、折り加工、すべて猪苗代の方で作った、オール猪苗代産です！！

《猪苗代あいばせ MAP》

発行：
猪苗代盛り上げ MAP 作り部
福島県耶麻郡猪苗代町新町 3873
TEL 0242-62-3454
(はじまりの美術館内)



Facebook では「はじまりの美術館」で検索！！
発行日：2016年3月
編集・デザイン：佐藤あゆみ(佐藤建築店)
イラスト・マップ：佐藤真由子(吾妻食品)
助成：WCRP フクシマコミュニティづくりプロジェクト

土木部メールマガジン登録受付中!!!

土木部メールマガジンでは、土木部の取組みや情報を定期的に発信しています。最新号のメール配信を希望の方は、メルマガ登録をお願いします。

これまでに配信したメールマガジンについては、土木企画課のホームページ (<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/doboku-mm.html>) からご覧いただけます。

メールマガジン(無料)の配信をご希望される方は

【土木部メルマガ希望または、解除】

をお書きのうえ下記アドレスまで

メール送信して下さい。

doboku_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp

土木企画課(システム担当) 024-521-7886



【まちづくり瓦版 発行元】
福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511

FAX 024-521-7956

e-mail machizukuri@pref.fukushima.lg.jp